

# 平成30年度 第1回通所介護運営推進会議議案

と き 平成30年9月26日(水)14:00 から  
ところ 地域福祉センター会議室

～ 次 第 ～

- 1、委嘱状交付
- 2、置戸町社会福祉協議会会長挨拶
- 3、議 事
  - (1) 平成30年度通所介護事業の運営状況について
  - (2) 意見交換
  - (3) そ の 他

# 1、平成30年度通所介護事業の運営状況について

(1) 通所介護登録利用者数 60名 (H30.8末現在)

(単位:人)

要介護度 別内訳	支援 1	支援 2		介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5
	18	8		24	7	2	1	0
年齢別 内 訳	65 歳未満	～70 歳	～75 歳	～80 歳	～85 歳	～90 歳	～95 歳	96 歳以上
	2	2	2	6	17	17	9	5
平均要介護度		1.0			平均年齢		84.2	

(2) 通所介護利用者の状況

(単位:日,人)

区 分	開設日数	利用者人員	延べ利用者	1日平均	前 年 1日平均	備 考
4月	20	51	281	14.1	14.9	
5月	21	50	299	14.2	15.1	
6月	21	53	326	15.5	14.3	
7月	21	57	335	16.0	13.3	
8月	23	59	343	14.9	12.6	
計	106	270	1,584	14.9	14.0	新規12名 まんてんからの移行5名

(3) 営業時間と利用定員

○営業時間 午前 10 時から午後 4 時まで

○利用定員 18名

(4) 通所介護の1日の流れ

- ①お迎え / 9:00～9:40
- ②手洗い,うがい,バイタル測定 / 9:40～9:50
- ③朝の会 / 9:50～10:00
- ④入 浴 / 10:00～11:50
- ⑤口腔体操 / 11:50～11:55
- ⑥昼 食 / 11:55～12:20
- ⑦歯磨き,トイレ / 12:20～12:40
- ⑧午 睡 / 12:40～13:30
- ⑨水分補給,おやつ,機能訓練 / 13:30～15:00
- ⑩レクリエーション / 15:00～15:20
- ⑪水分補給,帰り準備 / 15:20～15:50
- ⑫帰りの会 / 15:50～16:00
- ⑬お見送り,送迎 / 16:00

\*デ イ・ビ ス・ラ ティ ア 3 名登録 ～ 整髪及び話し相手

\*H30.9 の胆振東部地震に伴う大規模停電対応 ～ 9/6.7 デイ営業休止

(5) 口腔体操及び機能訓練について

- ①口腔体操 ～ 昼食前に飲み込みや唾液分泌を促す口腔体操を 2-3 分実施
- ②機能訓練 ～ 利用者一人ひとりの身体機能に応じ、手足などの可動域訓練・歩行訓練及び食後の口腔ケアなどを実施  
\*機能訓練 3 名、自主訓練 1 名

(6) 通所介護行事

- ①春のバスハイク 6月26日(火)から28日(木) 置戸町図書館/置戸ビデオ上映
- ②デイ運動会 8月21日(火)から23日(木) デイホール
- ③敬老の集い 9月11日(火)から13日(木) つつじの会の皆さんの歌や踊り披露  
(各行事などの写真添付 P4～8)

(7) 通所介護職員研修

- ①認知症の理解と望ましい接し方／地域福祉 C 多目的研修室 介護士 1 名  
研修後デイスタッフで勉強会実施
- ②看護師専門研修／札幌市(H30.8.20-22) 看護師 1 名

(8) 事故報告等の状況

(単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
事 故 報 告	0	0	0	0	0	0	0
ヒヤリハット	0	0	0	0	0	0	0

(9) 通所介護職員体制

管 理 者	生活相談員	看護師兼機能 訓練指導員	介護職員	調 理 員
1 名 (兼 務)	1 名	1 名	5 名 (うち兼務 1 名)	2 名 (午前2名午後1名体制)

(10) 自己評価とその改善処置

- ①自己評価実施日 平成30年 5月 22日
- ②主な改善措置 運営推進会議などをとおして地域との連絡調整を図るとともに、個別に自由に選択できるレクリエーションプログラムを検討

\*介護保険サービス評価に関する北海道基準の自己評価及び評価結果公表要領に基づき、基本的事項及び事業の管理運営事項について、事業所職員で検討し自己評価を実施

## 2、意見交換

S 委員：現在のデイサービス内容で十分です。

会長：胆振東部地震に伴う大規模停電により、置戸日赤病院では食材の確保に苦慮していました。

M 委員：今回の大規模停電で、冷蔵庫の食材は無駄となったが、冷凍庫食材は使用可能な状態であったので、共有体制がとれたら良いと思います。  
また、自治会長あて防災無線での連絡があったので、高齢世帯を訪問しました。

N 委員：私の住んでいる地域はラジオが入らないため、大規模停電は発電機でテレビを観て情報を得ました。

福祉 C 所長：今回の大規模停電により地域福祉センターが避難所となり、発電機 4 台で対応しました。

K 委員：町広報車が移動しながら広報したため内容が聞き取りにくかった。

T 生活相談員：利用者家族などから土曜日・日曜日の利用希望の声があります。

S 校長：小中学校給食が中止となったため、食材や牛乳など高校寮への食材提供があり大変助かりました。

I 委員：一人暮らしのデイ利用者は何人位いますか。その対応はどうしましたか。

T 生活相談員：デイ利用の一人暮らしは3割ぐらいです。

今回の大規模停電に伴う営業休止については、スタッフが訪問し直接声掛けし利用者状態を確認しています。また、入浴希望者につきましては、利用日を月曜日に変更し対応しました。

## 3、その他

平成 30 年度第 2 回の通所介護運営推進会議につきましては、平成 31 年 2 月頃を予定していますので、宜しくお願いします。